

手づくりレシピ

リンゴシェイカーチャーム



【材料】

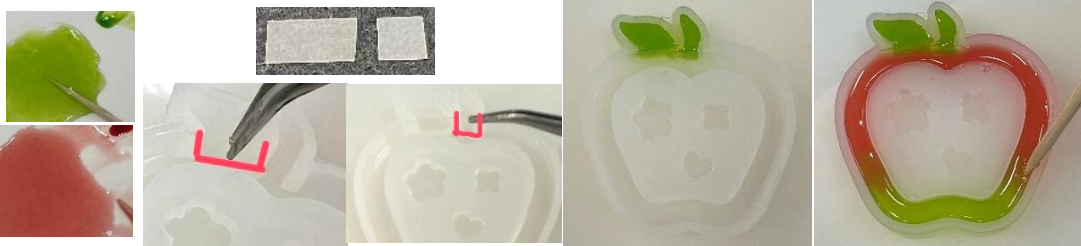
- ・シリコンモチーフ空間利用りんご RSSD-329
- ・LEDレジ液 □ ・透明フィルムPPF-267
- ・ヒートンキャップRSP-404G 1個
- ・ボールチェーン2.3mmG 1本
- ・丸カンBJ-179G1個
- ・着色剤ホワイトXSR-11
- ・着色剤アップルグリーンXSR-21
- ・着色剤エメラルドXSR-20
- ・着色剤レッドXSR-14
- ・ベアリングパーツRSP-587 1個
- ・ミックスグリッターRS-163
- ・バブルビーズクリアRS-828(1/5量)

【必要な道具】

- ・LEDランプ ・エンボスヒーター・ピンセット・つまようじ・綿棒
- ・シリコンマット・牛乳パック・はさみ・細字油性ペン・針
- ・マスキングテープ・平ヤットコ2本・クラフトパッファー
- ・ジェルクリーナー・針

①パレット2枚に2cm大のレジ液、パレットの端に着色剤アップルグリーンとレッドを1滴ずつ出します。つまようじの先に着色剤を取り、少量ずつ混ぜ透明色の着色レジ液を作ります。葉っぱは濃いめのアップルグリーンの着色レジ液(a)、りんごの下部分は薄いアップルグリーンの着色レジ液(b)をつくる。りんごのレッドの着色レジ液をつくる。エンボスヒーターで気泡を消します。透明フィルム約5mm×7.5mm/5mm角をカットし、りんごの茎と実の境目/葉っぱと実の境目に爪楊枝で薄くレジ液を塗り(画像赤ライン)フィルムを接着し硬化します。茎・葉の根元に濃いめのグリーン(a)の着色レジ液をつまようじで1滴のせ仮硬化し(レジ液がもれないよう)、さらにシリコンモールドの高さいっぱいまで流しこみます。

※シリコンモチーフの角に気泡が付着しますので、つまようじで角をさわってレジ液が行き渡るようにします。表面に気泡があればエンボスヒーターで気泡を消し、1分照射します。



②①のフィルムはそのまま、りんごの着色レジ液を流します。上部から4分の3にレッドの着色レジ液、下部4分の1に薄いアップルグリーンの着色レジ液(b)を2回に分けて色の境目を爪楊枝でなじませシリコンモールドの高さまで流し込み、グラデーションを作り、LEDライトで2分照射、モチーフごとひっくり返し裏から2分照射し型から取り出します。※Point!※フィルムを貼る際、モチーフのふちが完全にフラットな状態が必須です。フィルムが密着せずすき間があるとコーティングのレジ液が漏れてしまいますのでシリコンモチーフを取り出した際に高低差のバリがあればクラフトパッファーでフラットに整えてください。

③ミニパーツ(ハート・クローバー・花)を作ります。

【ハート】パレットに少量のレジ液を出し、着色剤ホワイト少量エメラルドグリーンを混ぜ濃い目の着色レジ液(c)を作り、エンボスヒーターで気泡を消します。ハート型いっぱいまでつまようじで落とし角まで行きわたるようつまようじでさわって気泡を取り除き、LEDライトで2分照射、シリコンモチーフごとひっくり返し2分照射。型からパーツを取り出します。

【クローバー】①の葉っぱの着色レジ液(a)に着色剤ホワイトを少量混ぜ濃い目の着色レジ液(d)を作り同様に作ります。【花】①のレッドの着色レジ液に着色剤ホワイトを少量混ぜピンクの着色レジ液を作り同様に作ります。



④③のハートとクローバーで使った着色レジ液を使ってあおむしパーツを作ります。

シリコンマットの下に図案を置き、頭に爪楊枝で着色レジ液(d)を丸く置き硬化。もう一度丸く置き硬化する。胴の部分は(c)を爪楊枝で楕円に描き硬化を2回繰り返し、(d)と交互にレジ液で描き硬化します。つのは(c)を1滴細く引っ張り描いて硬化します。(針が良いでしょう)すべてが硬化できたらシリコンマットごとひっくり返し裏から照射しはがします。目は細字油性ペンで描きます。



【図案】

⑤あおむし裏面に多目的クラフトボンドNeoでベアリングパーツの狭い面を頭に接着しておく。パーツの周り、あおむし裏面をレジ液でコーティングし補強する。



⑥透明フィルムを線が残らないようハサミでカットします。(※白いコピー用紙をフィルムにあてハサミでカットすると線が見やすい。シリコンモチーフ添付のフィルムを型紙として透明フィルムPPF-267に細字ペンで写して使用し、型紙として保存すると繰り返し製作に便利。残った線画はジェルクリーナーで拭き取ります。)りんごの裏になる面にふちにつまようじでレジ液を塗り、ピンセットの先端でフィルムをはさみ、フィルムをのせフィルムが密着したことを確認しLEDライトで1分照射します。フィルムの上に透明レジ液でコーティングします。塗り残しがないことを確認しべたつきがないよう照射します。※ひっくり返し照射することで内側の淵のレジ液が硬化しパーツがつくことを防ぎます。



⑦⑥をひっくり返し、りんごの中にバブルビーズクリアをケースの約1/5量、③で作ったミニパーツをいれ、りんごのふちにレジ液を塗り、フィルムをのせフィルムが密着したことを確認しLEDライトで2分照射しふたをします。ミックスグリッターを葉っぱ・りんごの左下に配置するところにレジ液をつけ配置し仮硬化。仕上げのコーティングをします。塗り残しがないことを確認し、つややかに仕上げましょう。(※つまようじで塗りやすい向きにモチーフを回転しながら作業すると、塗りやすく塗り残しがありません。光にかざして丁寧に確認しましょう。)ベアリングパーツの広い面に多目的クラフトボンドNeoをつけモチーフの表面に貼る。最後にベアリングパーツ足の厚み分レジ液でコーティングしつややかに仕上げる。



⑧ヒートンキャップをつけるところに少量のレジ液をつけ、ヒートンキャップ穴を前向きに置き30秒仮硬化。さらにヒートンキャップの根元に補強のレジ液をつけて2分照射します。平ヤットコ2本で丸カンを前後に開閉し、ボールチェーンにつなぎ完成です。

